

## 2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	生活支援技術 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	前期 木曜日4限	教室名	401
担 当 教 員	村井清子	実務経験と その関連資格	介護支援専門員、介護福祉士として、高齢者施設にて勤務			
《授業科目における学習内容》						
生活支援の基本的な考え方を学ぶ 住居環境の意義、家庭生活の理解から利用者の環境を整備する視点、留意点の援助を習得していく						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験70% レポート20% 態度・発表10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
最新介護福祉士養成講座 生活支援技術 I						
《授業外における学習方法》						
住居環境の整備を実習時に施設で確認する。住まいの多様性について学ぶ						
《履修に当たっての留意点》						
生活支援技術Ⅱの被服、調理、技術演習の科目と連動していることを講義していく						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	生活支援について理解することができるようになる			
		各コマに おける 授業予定	生活支援のを理解 生活支援とは何か？			
第 2 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	ICFの視点を生活支援に活かし、生活支援におけるチームアプローチの必要性について学び理解できるようになる			
		各コマに おける 授業予定	生活支援と介護過程 生活支援とアプローチ			
第 3 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	住まいの役割と生活空間を整備する際の留意点を理解することができるようになる			
		各コマに おける 授業予定	居住環境の整備 1. 住まいの役割と機能 2. 生活空間			
第 4 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	快適な室内環境を整備するための基本的事項を学び、加齢変化に伴う注意点、日常安全と緊急事態に対応を理解ができるようになる			
		各コマに おける 授業予定	快適な室内環境 安全に暮らすための生活環境			
第 5 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	住まいをめぐる現状、それに関わる職種と役割について理解することができるようになる			
		各コマに おける 授業予定	高齢者・障害者の住まい 居住環境の整備における多職種との連携			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	移動の一連の流れ、基本的な視点から安全、安楽に介助できるようにする		
		各コマにおける授業予定	自立に向けた移動の介護 自立した移動・移乗の介護		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	安楽な姿勢・体位を保持道具、用具について理解することができる		
		各コマにおける授業予定	安楽な姿勢・体位を保持する介助		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	環境と整備、福祉用具について理解することができる		
		各コマにおける授業予定	移動・移乗のための道具・用具		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	自立に向けた移動の支援に向けて介護福祉職と連携する意味を理解することができる		
		各コマにおける授業予定	歩行介助について 歩行のポイント 道具、用具 多職種との連携		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	福祉用具の定義、意義、介護保険、障害者総合支援法における福祉用具のサービスを理解できるようになる		
		各コマにおける授業予定	福祉用具の意義 公的制度における福祉用具サービス		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度のなかでできる家事の範囲を理解することができるようになる		
		各コマにおける授業予定	自立生活を支える家事 自立に向けた家事介護		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉職との連携のあり方を理解ができるようになる		
		各コマにおける授業予定	家事の介護における多職種との連携		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者に起こりやすい事故、緊急時の連携のあり方を理解することができる		
		各コマにおける授業予定	応急手当について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	支援者の姿の理解、多職種協働の必要性について理解することができるようになる		
		各コマにおける授業予定	災害時における生活支援 1.被災地で活動する際の心構え2.災害時		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護実践を行うための知識を確認し、確認することが出来る		
		各コマにおける授業予定	今までの授業のまとめと試験		